

第3回くろいしの短歌 入選者名簿 応募者72名105首

選者名 (白戸 けい)

一般の部 (黒石) 詠

最優秀賞 (氏名 中村 キネ) 住所/弘前市 (年齢 87)

■作品「黒石の町のいづこもやさしくてこけしが笑まふ乙女ら笑まふ」

優秀賞 (氏名 伊藤 一男) 住所/埼玉県草加市 (年齢 73)

■作品「くろいしと大きく書いた箱届くリンゴ畑の香りも詰めて」

優秀賞 (氏名 吉田 紫紅) 住所/大分県別府市 (年齢 62)

■作品「館内で我を止めたるこけしあり幼き妹の面影を持ち」

優秀賞 (氏名 村田美紀子) 住所/黒石市 (年齢 59)

■作品「日本一ジャンボこけしを見上げてる大きな夢と希望を胸に」

秀逸 (氏名 成田 光雄) 住所/平川市 (年齢 89)

■作品「夕つ日にあやなす中野もみぢ山不動の滝の水音さやか」

秀逸 (氏名 堀 卓) 住所/千葉県松戸市 (年齢 49)

■作品「藩政の賑わいの日に想い馳せこみせ通りを歩く愉しさ」

秀逸 (氏名 檜森 てい) 住所/黒石市 (年齢 91)

■作品「雪解けの風にたたかれマンホール蓋のこけしが「春ね」と笑ふ」

秀逸 (氏名 木村 美映) 住所/青森市 (年齢 52)

■作品「亀吉の酔いに任せて歩き出すこみせ通りに雪降りしきる」

秀逸 (氏名 工藤 チエ) 住所/平川市 (年齢 78)

■作品「もしやとて文月の浄仙寺たづぬれどかの花菖蒲かげさへもなし」

佳作 (氏名 稲部 天津子) 住所/黒石市 (年齢 76)

■作品「旅人のごとくこみせをそぞろ行く土の匂いと二味の音かそか」

佳作 (氏名 山本 透青) 住所/青森市 (年齢 87)

■作品「黒石の流し踊りはゆつたりと道一杯を流れて行きぬ」

佳作 (氏名 加賀谷 富美子) 住所/黒石市 (年齢 77)

■作品「母と来し温湯の客舎はかはらねどこけし灯籠あはく灯れる」

一般の部 (自由) 詠

最優秀賞

(氏名 山本 英子) 住所 /

青森市

(年齢 84 歳)

■ 作品

いもうとにも吾は遺されて歩む径虎杖の花こぼれてやまず

優秀賞

(氏名 兼平あゆみ) 住所 /

つがる市

(年齢 56 歳)

■ 作品

珈琲と黒森山の春の風あの日には君も笑つてみたね

優秀賞

(氏名 山内 聖子) 住所 /

弘前市

(年齢 82 歳)

■ 作品

金メダル侍ジャパンに歓喜せり老いて憂うつコロナ禍の夏に

優秀賞

(氏名 菅原テツ子) 住所 /

弘前市宮園

(年齢 74 歳)

■ 作品

ながつきは風の月なり君去りし彼の日のごとく白萩散りぬ

秀逸

(氏名 島田 興三) 住所 /

黒石市

(年齢 77 歳)

■ 作品

どこまでも制限速度の高齢車ときおり揺れてかなしかりけり

秀逸

(氏名 小田中準一) 住所 /

千葉県市川市

(年齢 69 歳)

■ 作品

叶わない帰省に代えてリモートでふっくら顔の娘と語る

秀逸

(氏名 宮川 雅子) 住所 /

青森市

(年齢 86 歳)

■ 作品

黒塗りの低き軒端の小店街和服の端切れ積まれをりたり

秀逸

(氏名 今北 葵) 住所 /

兵庫県宝塚市

(年齢 20 歳)

■ 作品

風の路雪の白さをかへりみる旅の始めも旅の終はりも

秀逸

(氏名 伊藤りゆう) 住所 /

黒石市

(年齢 79 歳)

■ 作品

コロナ禍の今はマスクもファッションに昔はガーゼをたたみて作れり

佳作

(氏名 佐藤 繁) 住所 /

弘前市

(年齢 84 歳)

■ 作品

やはらかに秋日射したるこけし館並み立つこけし皆われに向く

佳作

(氏名 加藤 雄三) 住所 /

神奈川県海老名市

(年齢 57 歳)

■ 作品

冬至の日湯舟に声がこだまする十まで数える母と子愉し

佳作

(氏名 伊藤 一男) 住所 /

埼玉県草加市

(年齢 73 歳)

■ 作品

紅葉山滝と溪流青い空愛しい日々よさらばくろいし

学生の部 (黒石) 詠

最優秀賞 (氏名 齋藤 菜央 なほ) 学校名 黒石高校 2年

■作品 雨の日に一つの傘で笑い合い寄り道したねみゆき公園
優秀賞 (氏名 泉 さくら) 学校名 黒石高校 1年

■作品 早朝に母と並んだ暗い道毛布のとり合い初マッコ市
優秀賞 (氏名 澤田 想弥 ともみ) 学校名 黒石東小 6年

■作品 晴れた空一緒にかけた友達と東公園ロケットが目印
優秀賞 (氏名 横道 よこみち 玄 ひかく) 学校名 山口県光市 光井小 5年 山口県光市

■作品 保育えんの時に作った紙こけし津軽こけしと同じおっぱ
秀逸 (氏名 中井 結衣子 ゆいこ) 学校名 弘前大学 附属小 6年

■作品 名字が変わって引っこした友だちに会いにゆくこけしの駅で待っててくれた
秀逸 (氏名 乗田 梨帆 りほ) 学校名 黒石商業高校 3年

■作品 背のスズメいろとりどりの花がさと夜のみせにかけ声響く
秀逸 (氏名 村山 絢都 あやせ) 学校名 黒石小 5年

■作品 秋の夜こみせ通りのねふた絵に三十枚の魂宿る
秀逸 (氏名 吉岡 翔火 しょうか) 学校名 黒石商業高校 3年

■作品 閉校が間近にせまる我が母校僕たちの手で終止符を打つ
秀逸 (氏名 前岡 里奈 りな) 学校名 東京都町田市 薬師中 2年 東京都町田市

■作品 雪溶かす熱き戦い知らぬまま独り静かに寝るずぐりかな
佳作 (氏名 村元 星南 せな) 学校名 六郷小 5年

■作品 まっこ市さむさをがまん列ならび自分のほうびにふくぶくろかう
佳作 (氏名 工藤 奏音 かなと) 学校名 東英小 6年

■作品 もみじ山赤色黄色のじゅうたんがそこら一面に広がっている
佳作 (氏名 稲葉 光希 みつぎ) 学校名 藤崎中央小 3年

■作品 わたしの手の中野もみじの葉っぱかな少し大きく開いた右手

第3回くろいしの短歌 入選者名簿 応募者11校781首

選者名(森内 勇治)

学生の部 (自由) 詠

最優秀賞 (氏名 三坂^{みさか} 理愛^{りあ}) 学校名 宮城県岩沼市岩沼中学校 1年)

■作品 「授業中視線で送るメッセージこの答えなら今分かったと」

優秀賞 (氏名 佐藤 結月^{ゆづき}) 学校名 黒石東小学校 6年)

■作品 「逆上がりフワツと飛んで成功だ宇宙感覚わすれられない」

優秀賞 (氏名 船木 里瑚^{りこ}) 学校名 黒石高校 2年)

■作品 「失うまで気付けなかった日常をもっと愚直に過ごせばよかった」

優秀賞 (氏名 工藤 智尋^{ちひろ}) 学校名 黒石高校 2年)

■作品 「母の風邪祖母駆けつけて一安心あなたの背中に追いつけるかな」

秀逸 (氏名 平山 葵^{あおい}) 学校名 黒石商業高校 3年)

■作品 「クシヤツとした君の笑顔は安定剤カシヤツと音した一枚のフィルム」

秀逸 (氏名 伊藤 愛空^{あいく}) 学校名 黒石東英小学校 6年)

■作品 「あざやかな朱色のつばさで飛んでったミスビードルは太平洋を」

秀逸 (氏名 稲葉 光希^{みつぎ}) 学校名 藤崎中央小学校 3年)

■作品 「コンクールわたしのきんちようすいこんでホールにひびくピアノのねいろ」

秀逸 (氏名 浅利 夕蘭^{ゆらん}) 学校名 黒石高校 1年)

■作品 「おいしいと私が食べて祖父笑顔家族が繋がる家庭菜園」

秀逸 (氏名 佐藤 紅葉^{くれは}) 学校名 黒石高校 1年)

■作品 「晩ごはん魚のさばき伝授する祖母の優しい声と顔つき」

佳作 (氏名 佐藤 綾篤^{あやと}) 学校名 黒石高校 1年)

■作品 「お姉ちゃんあの日の喧嘩から何年だそろそろ口を利いてください」

佳作 (氏名 佐々木 凱斗^{かいと}) 学校名 黒石六郷小学校 4年)

■作品 「校庭に広がる落ち葉全員で投げてあそんで葉っぱのシャワー」

佳作 (氏名 工藤 彩^{あや}) 学校名 黒石小学校 6年)

■作品 「亡き犬の天国で見守る気配かなときたままわりでにおいかすかに」